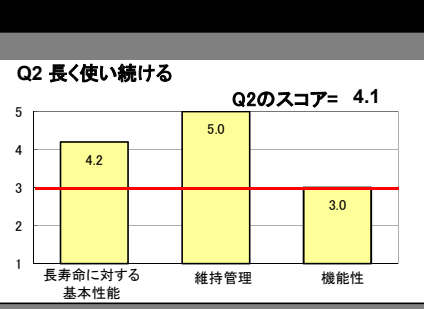
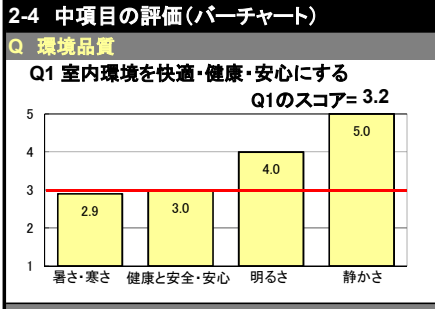
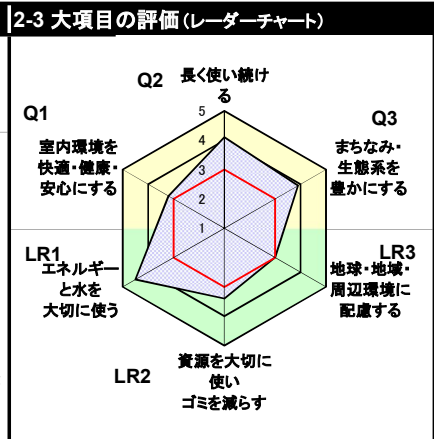
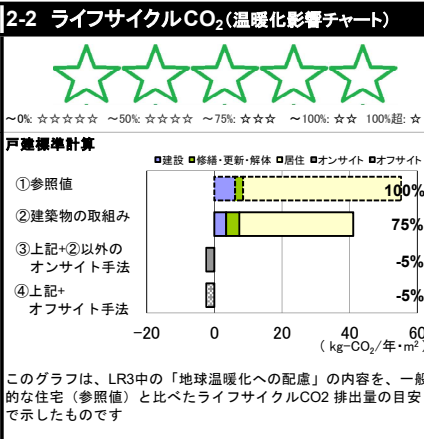
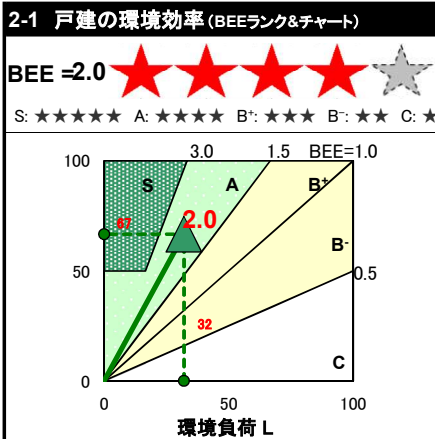


CASBEE®-戸建(新築)SDGs対応版 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-戸建(新築) 2021年SDGs対応版 ■使用評価ソフト: CASBEE-DH_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	相生山駅の家		仕様等の確定状況	建物の仕様	確定
竣工年月	2023年12月	予定		持ち込み家電等	仮
建設地	-			外構の仕様	一部確定
用途地域	第一種低層住居専用地域	確定	<備考>		
省エネルギー地域区分	6地域				
構造・構法	木造テクノストラクチャー工法	確定	評価の実施日	2023年10月16日	
階数	2		作成者	月原ちさと	
敷地面積	154 m ²	確定	確認日	2023年10月16日	
建築面積	61 m ²	確定	確認者		
延床面積	110 m ²				
世帯人数	4	仮			



3 設計上の配慮事項

総合	その他
<p>本住宅は、建設時、運用時、廃棄時におけるCO₂削減に取り組み、さらに太陽光発電を利用した再生可能エネルギーの創出により、住宅建設時のCO₂排出量も含めたライフサイクルを通じてのCO₂の収支をマイナスとするLCCM住宅です。(室内換気設備には高い熱交換率の気調システムを採用。)</p>	
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする 断熱性の確保に努め、快適な室内環境となるよう配慮しています。(断熱等性能等級6の断熱性能を確保。付加断熱を採用。)</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする 近隣の新しい住宅地に調和する建物デザインとしました。特に隣地にも配慮し、外構は豊かな沿道になるように樹種にも配慮したオープンな計画になっています。</p>
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う 太陽光発電を利用した再生可能エネルギーの創出に加えて、「HEMS」を設置してエネルギーの使用量を見る化・制御する事で省エネが可能です。また、節水型水栓を採用し、必要以上の水の消費を抑えています。(9kWの太陽光搭載により省エネ、創エネに取り組む。)</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する 敷地内に植栽等を施し、熱的負荷に配慮しています。</p>
<p>Q2 長く使い続ける 長期優良住宅の認定を取得かつ、耐震等級3を満たす構造とすることで住宅の耐久性を確保しています。</p>	
<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす ISO14001の認証を受けた工場から生産されるサッシ・外壁材・断熱材を採用することで生産段階の省資源に努めています。また施工段階では構造躯体をプレカット加工とし副産物の発生抑制に取り組んでいます。</p>	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)